資料２－２

但馬地域の公立病院・公立診療所の現状

但馬全体	【医師数（公立病院）の推移】 H16.4　H17.4　H18.6　対 H16.4 増減 １８５人　１７７人　１６４人　△21 人

公立病院	救　急	【日高病院】時間外救急患者受入制限。 【出石病院】22 時以降の救急患者受入制限。 【香住総合病院】21 時以降の救急患者受入制限（自粛要請）。 【浜坂病院】21 時以降の救急患者受入制限（自粛要請）。
	小児科	【豊岡病院】７人→５人体制。非常に厳しい NICU（新生児集中治療管理室）対応となっている。 【八鹿病院】４人→１人体制。時間外救急に対応できない。小児科の医師不足は産婦人科にも影響を与える可能性が高い。 【香住総合病院】診療体制縮小（嘱託医による週４日対応）。 【浜坂病院】医師の欠員により休診（H17.5～）。
	産　科	・豊岡病院、日高病院、八鹿病院で対応。 【日高病院】３人→２人体制（H18.4～）。
	その他	【豊岡病院】消化器科を総合内科に統合（H18.7～）。呼吸器科診療体制縮小。 【日高病院】外科診療体制縮小（H17.6～組合内応援診療）。 【出石病院】入院患者受入制限 【和田山病院】外科診療体制縮小（H18.4～出張診療で対応）。 【八鹿病院】神経内科・耳鼻科診療体制縮小（H18.4～）。 【香住総合病院】入院患者受入制限（病床 102 床のうち稼働半分程度）。耳鼻科・産婦人科・眼科・外科診療体制縮小（出張診療で対応）。 【浜坂病院】整形外科休診。眼科外来休診。耳鼻科診療体制縮小（出張診療で対応）。病床 110 床→55 床に半減（H18.4～）。

公立診療所	・経営状況が厳しい。 ・国保原、川会、兎塚診療所について派遣元の公立病院の医師不足により、来年は医師が派遣できないかもしれないと言われている。（香美町） ・国保大屋診療所で医師が１人不足。（養父市）

県養成医師の　派　遣	・１５人（H18 年度）